

9. 吉野地域

(1) 地域の概況

◆地域の構成

本市の北部、稲荷川の上流域に位置し、吉野や岡之原の台地、河川沿岸の平坦地から構成されています。

◆人口

人口は、約4万9千人で増加傾向にあり、年少人口比率は15.8%と松元地域に次いで高い状況です。

◆土地利用の状況

地域の概ね半分は「樹林地等」であり、大明ヶ丘などの住宅団地のほか、県道鹿児島吉田線を中心に「住宅用地」があり、これらの市街地周辺や農村集落に「農地」が分布しています。

(2) 基本目標毎の現況と課題



コンパクトで暮らしやすい都市

県道鹿児島吉田線沿道や住宅団地には生活利便施設が立地し、買い物の利便性に対する満足度が高い状況ですが、既存の住宅団地の維持・活性化などが望まれていることから、住宅団地の活性化や各拠点への生活利便施設の誘導が必要です。



快適で移動しやすい都市

県道鹿児島吉田線では、通過交通と生活交通が集中することによる交通混雑が慢性化しているほか、農村集落などでは、公共交通の不便な地域もあることから、幹線道路の整備や公共交通の確保が必要です。



にぎわいと活力のある都市

吉野地区土地区画整理事業の推進により、県道鹿児島吉田線を中心に活発な土地利用が行われ、人口は増加傾向ですが、雇用の場に対する満足度が低いことから、多様で柔軟な働き方の実現に向けた環境整備が必要です。



安心・安全な都市

騒音・振動の少なさや自然災害に対する安全性の満足度が高い状況ですが、河川沿いなどに土砂災害に対して備えが必要なエリアが分布するとともに、生活基盤が未整備の住宅地もみられることから、災害に強いまちづくりが必要です。



自然・歴史・文化を生かした都市

「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界文化遺産に登録された「寺山炭窯跡」や「関吉の疎水溝」に加え、寺山の風致地区をはじめとした豊かな自然環境や吉野公園などのレクリエーション施設を有することから、これらの保全・活用を図ることが必要です。

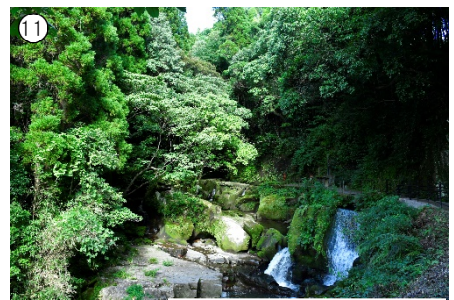
●吉野地域のまちづくりの資源と主要課題図



▲ 寺山自然遊歩道



▲ 寺山展望所



▲ 関吉の疎水溝



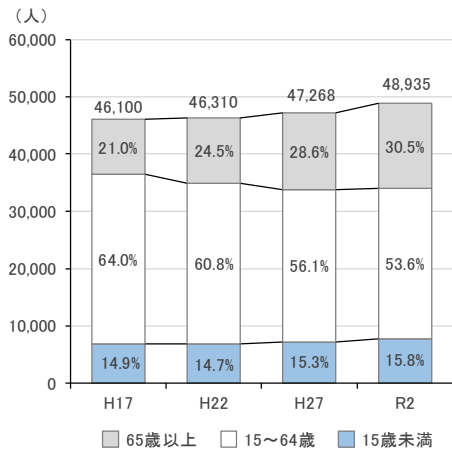
▲ 吉野公園

【地域の資源】

自然	①市街地や集落地に隣接する一団の樹林地 ②風致地区に指定されている吉野地域東部地区 ③寺山を中心とする一団の自然環境 ④寺山自然遊歩道、牟礼岡自然遊歩道
歴史 (史跡など)	⑤鎮守神社 ⑥実方神社 ⑦七社神社 ⑧原五社神社 ⑨南洲翁開墾地の碑 ⑩⑪世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」を構成する⑩寺山炭窯跡、⑪関吉の疎水溝
まち並み ・景観	⑫稻荷川や花野川沿岸の水田を中心とした田園景観 ⑬眺望に優れた寺山展望所
公共施設等	⑭高齢者福祉センター吉野・北部保健センター・北部親子つどいの広場（なかよしの） ⑮吉野公民館 ⑯鹿兒島市長寿あんしん相談センター吉野 ⑰吉野公園 ⑱少年自然の家 ⑲寺山公園 ⑳寺山ふれあい公園 ㉑御召覧公園

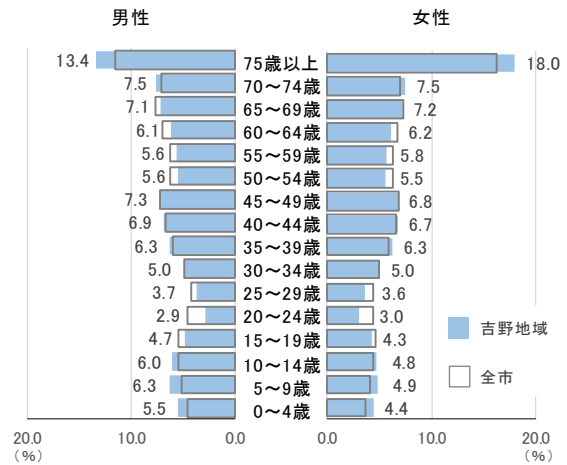
第3章 地域別構想

人口と年齢構成の推移



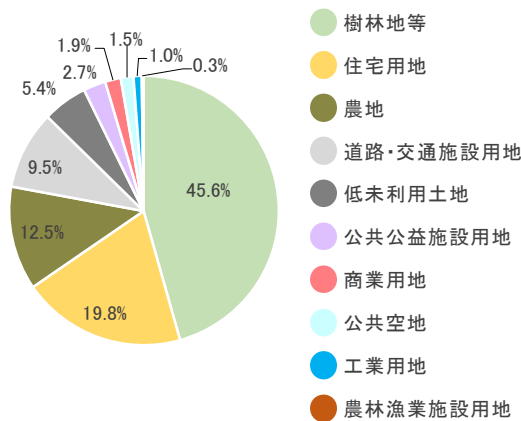
資料) 国勢調査

人口年齢構成



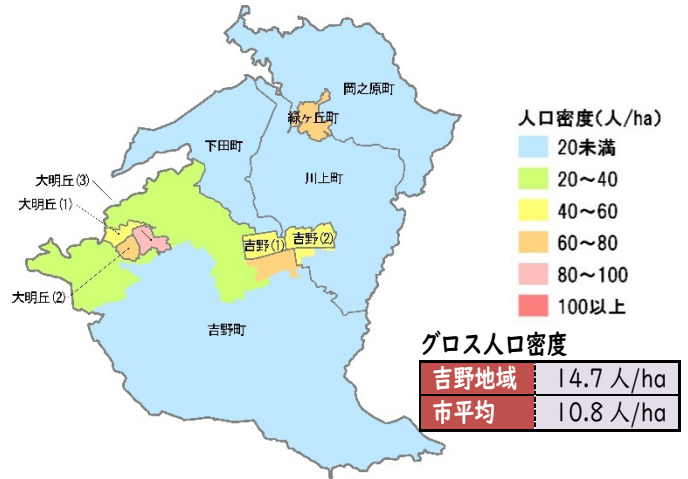
資料) 2020 (令和2) 年国勢調査

土地利用面積の割合



資料) 2018 (平成30) 年度都市計画基礎調査

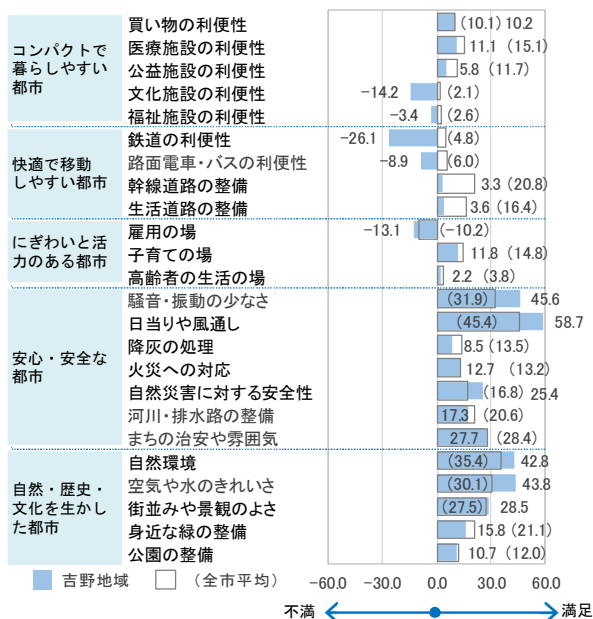
町丁目別人口密度



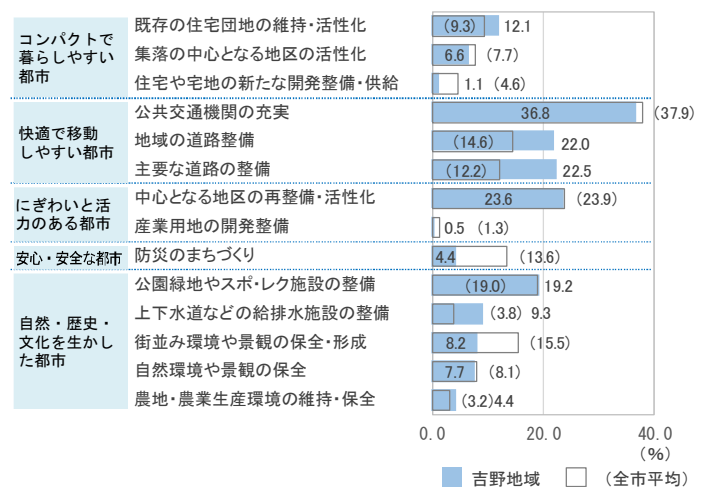
資料) 2020 (令和2) 年国勢調査

市民意識調査

地域の評価



まちづくりの優先事項



資料) 2017 (平成29) 年市民意識調査

(3) 地域のまちづくり構想



県道鹿児島吉田線沿道などの拠点性の向上

- 県道鹿児島吉田線沿道の地域生活拠点では、都市機能の集約による拠点機能の充実を図ります。
- 幹線道路沿道や緑ヶ丘団地の団地核では、生活利便施設の集約による拠点の形成を図ります。
- 豊かな田園環境を有する農村集落では、良好な集落環境の保全を図ります。



県道鹿児島吉田線の整備促進などによる交通の円滑化や交通手段の確保による利便性の向上

- 県道鹿児島吉田線の整備促進などによる道路交通網の強化を図ります。
- 生活道路の整備による交通の円滑化などを図ります。
- 公共交通の利便性が低い地域では、日常生活における交通手段の確保を図ります。
- 土地区画整理事業の推進などによる人にやさしい歩行空間の形成を図ります。



住宅団地などにおける職住育近接型のまちづくりの推進

- 住宅団地などでは、職住育近接型のまちづくりに向けて働く場などの立地誘導を図ります。
- 豊かな自然環境を生かし、クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地に向けた土地利用の誘導を図ります。



土地区画整理事業の推進などによる安心・安全な市街地の形成

- 土砂災害への備えが必要な地域では、土砂災害対策を図ります。
- 稲荷川などの流域では、総合的な治水対策を図ります。
- 緊急輸送道路を中心とした災害に強い交通ネットワークの形成を図ります。
- 土地区画整理事業の推進などによる良好な生活環境の形成を図ります。
- 備蓄倉庫などを備えた施設の整備促進など、自然災害に備えた環境整備を図ります。






関吉の疎水溝などの世界文化遺産や自然環境の保全・活用

- 世界文化遺産に登録された「寺山炭窯跡」や「関吉の疎水溝」の保全・活用を図ります。
- 市民との協働による緑化の促進などによる潤いある都市空間の形成を図ります。
- 公園の再整備などによる広く市民に親しまれる公園の充実を図ります。
- 住宅地に残された身近な緑地の保全・活用を図ります。
- 稲荷川上流域では、農村風景の保全・活用を図ります。
- 吉野公園や寺山公園周辺などでは、緑豊かな風致の保全を図ります。
- 地域の特性を生かした農業振興やグリーン・ツーリズムを推進します。


(4) 地域の整備方針

◆整備方針（ゾーン毎）





■ 地域商業・サービスゾーン

- 地域生活拠点では、拠点機能の充実に向けて、特定用途誘導地区の導入や地区計画などの活用を検討します。
- 幹線道路沿道では、生活利便性を向上させる商業・サービス機能や都市型居住を誘導するため、特定用途誘導地区の導入や特別用途地区、地区計画などの活用を検討します。
- 団地核では、拠点の形成に向けて、生活利便施設の立地誘導を図ります。




■ 職住共生ゾーン

- 吉野・吉野第二地区の主要な道路の沿道などでは、職住育近接型のまちづくりに向けて、周辺の居住環境との調和を図りながら、居住環境向上用途誘導地区や地区計画などの活用を図ります。




■ 生活環境保全ゾーン

- 吉野・吉野第二地区では、良好な生活環境を形成するため、土地区画整理事業を推進します。
- 良好な居住環境の形成に向けて、住民主導による地区計画や建築協定などの活用を促進します。
- 都市基盤が未整備の住宅地では、生活環境を改善するため、生活道路などの整備を推進します。
- 身近な緑地を保全するため、市民農園制度や生産緑地地区の指定など緑地保全制度の導入を検討します。

■ 田園集落ゾーン

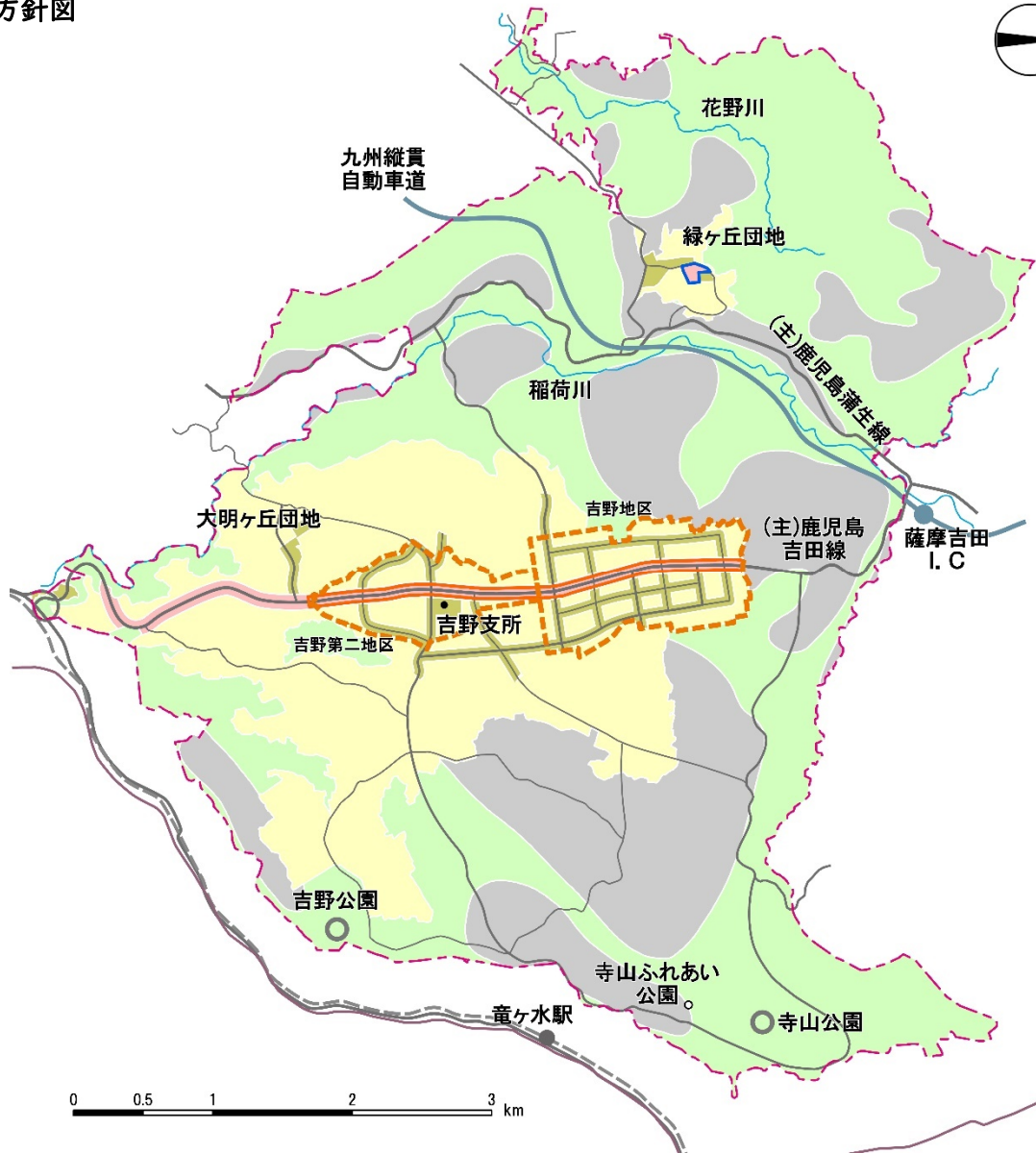
- 良好な集落機能を維持するため、「市街化調整区域における住宅建築等に関する条例」の適切な運用を図ります。
- クリエイティブ産業やサテライトオフィスの立地を誘導する方策を検討します。
- 生活環境を改善するため、道路・公園などの計画的な整備や合併処理浄化槽の設置を促進します。

■ 自然環境保全・活用ゾーン

- 市街地に残された貴重な緑である斜面緑地を保全するため、緑地保全制度の活用を図ります。
- 一団の自然環境を保全するため、大規模な住宅団地の開発や集客施設の立地を抑制します。
- 寺山公園周辺では、一団の自然環境を保全するため、風致地区の活用を図ります。



◆整備方針図



◆整備方針（地域全体）



- ・公共空間を多様な用途に活用するための取組の検討
- ・空き家・空き地の民間資源の活用



- ・県道鹿児島吉田線・県道鹿児島蒲生線の整備促進
- ・交通混雑の著しい交差点改良の検討
- ・公共交通不便地における交通手段の確保



- ・エリアマネジメントの促進
- ・地域主体による住宅団地の活性化に向けた取組の促進



- ・崖地に近接する住宅の移転促進
- ・急傾斜地崩壊対策事業の推進及び治山事業・砂防事業の促進
- ・稲荷川などの流域における治水対策の推進
- ・民間開発と連携した備蓄倉庫などを備えた施設の整備促進
- ・災害時の拠点や災害廃棄物の仮置場としての公共施設等の活用
- ・危険な空き家等の解体などの促進



- ・市民や事業者などとの協働による緑化の促進
- ・公園の再整備や安全対策の推進
- ・民有地の借上げなどによる公園整備の推進
- ・吉野公園・寺山ふれあい公園・寺山自然遊歩道などの活用
- ・グリーン・ツーリズムの推進
- ・世界文化遺産の保全・活用

- 地域商業・サービスゾーン
- 職住共生ゾーン
- 生活環境保全ゾーン
- 田園集落ゾーン
- 自然環境保全・活用ゾーン
- 地域生活拠点
- 団地核
- 土地区画整理事業の実施地区
- 河川
- 自動車専用道路・インターチェンジ
- 主要幹線道路
- 幹線道路
- 主要な道路
- 鉄道・駅